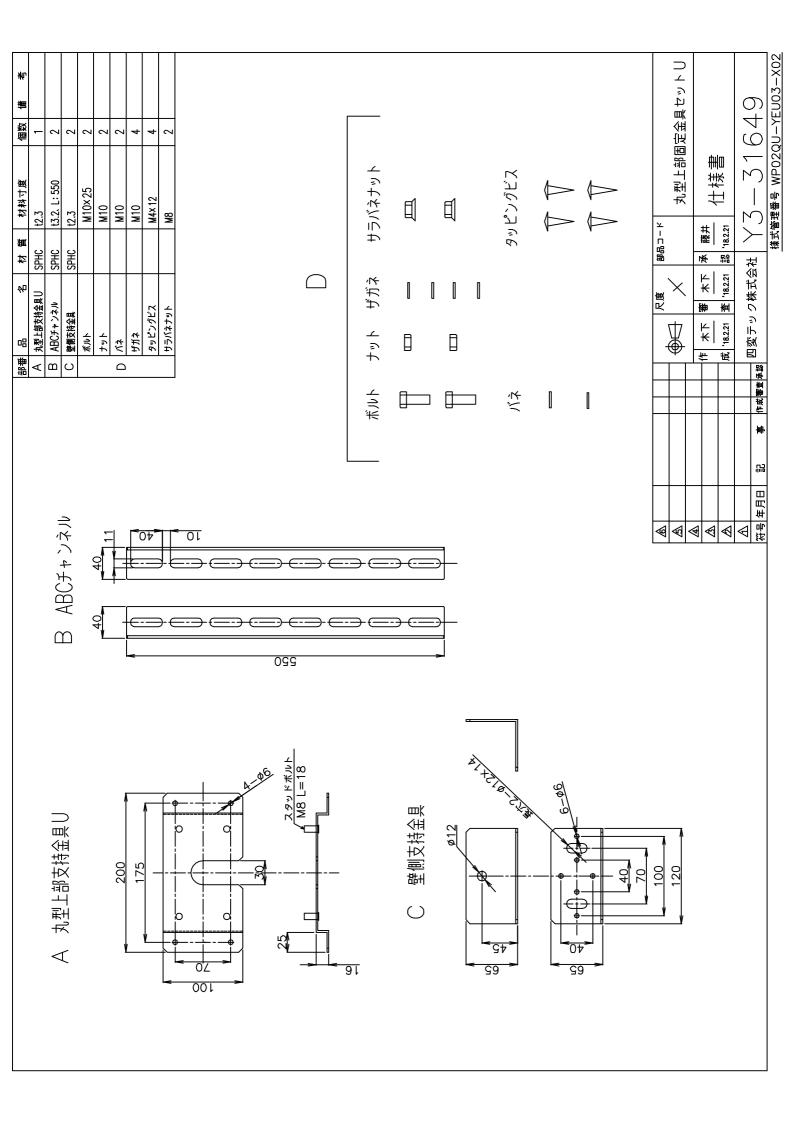
図番一覧表

タイプ	型	式	ПП	名	図	番
丸型上部固定金具セットU	A05440		仕様書		Y3- 31649	
			取付要領書		Y3- 31650	



YP-1962 様式管理番号 WP02QU—YEU03—X02 丸型上部固定金具セットリ .31650 取付要領書 塗装処理 全装绳理 学委伽理 YP-1962 人埋込深さ 40mm以上 個数 アンカーボルト 第811一ド 認 '18.2.21 層 (212) t3.2. L: 550 M10x25 承 M4x12 四変テック株式会社 M10 M10 M 19 42.3 **t**2.3 8 査 '18.2.21 **⊬** 女 全 尼康 SPHC SPHC 뽒 ఱ アンカーボルトM10 固定用穴 φ 12 600mm以内 成 '18.2.21 ⊬ **#** A 九型上部支持会具U ABCチャンネル タッピングビス F | サラバネナッ| 壁側支持金具 ナット 作成審查承認 ザガネ 机厂 * m Ω 먊 符号 年月日 上蓋に下図1に従い、金具A固定用下穴す2.5(4ヶ所)をドリルで開ける。(3701丸型以外) 쀠 ┫ € ┫ 4 \triangleleft 3 金具Aの給湯管挿入穴に給湯管を挿入し、M4×12%いがに7で上蓋に固定する。 ※3701九型は、下穴が開いています。 拾てビスを外して使用ください。 ●アンカーボルト引抜荷重が2.45kN以上になる施工をしてください。 1 給湯□と壁面までの距離を確認する。600mmを超えないこと。 この際、金具Bが長すぎる場合は適当な長さに切断してください。 4 金具Aと金具Cが水平になる位置に金具Cを壁面へ取り付ける。 ●引張荷重が 4.9kN以上に耐える壁または桟を設けてください。 壁取り付け方向 6 金具Bを金具Aと金具Cに付属のボルトナットで固定する。 また、取手にあたる場合は取手を切断してください。 下穴 4-ゅ2.5 アンカーボルトM10(現地調達)4箇所固定 給湯管挿入口 4-M833%*** 金具A固定用下穴位置図 九型上部固定金具取付要領書し 5 金具日が目安45.となるように配置する。 直径 ドリル径 埋込深さ 40 10.5 <u>~</u> SZ۱ シピングピスで 4ヶ所 9 上蓋に M4×12 【お願い】 固定する。 ⅎ